

災害ボランティア活動報告

7月26日(水) 活動場所 角館町西長野 被災家屋の泥上げ・排出、床材の洗浄

個人ボランティア3名 団体ボランティア1団体(4名)

7月27日(木) 活動場所 角館町西長野 被災家屋の泥上げ・排出、床材の洗浄

個人ボランティア4名 団体ボランティア1団体(13名)

7月27日の活動の様子



【ボランティアのみなさんの声】



高橋文明さん（秋田市）

昨年の熊本地震の際、災害ボランティア活動をしに行き、主に支援物資の仕分けをしました。
今回の大雨災害でも自分に何かできることがないかと思い参加しました。初日は床下に流れた泥を上げるのにみんなで同じ作業をしていたので効率が悪く、指示する人がいた方が良くと思いボランティアセンターへ要望しました。二日目には改善されてより活動しやすくなりました。

おぎゅう 尾久雄人さん（羽後町）

災害ボランティアは初めてです。ボランティアが20人近くいても、なかなか作業が進まない。それだけ被害の大きさを実感しました。今後大仙市へボランティアに行きます。



秋田ノーザンハピネッツ

田口成浩選手

被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。災害ボランティア活動は初めてで、災害のあった現場を見て言葉を失いました。
少しでも力になればと思い、現場に入ったが、被災された方に「ありがとう。難儀かけます」と声をかけていただき、大変な状況なのにその暖かい気持ちに、かえって自分がパワーを貰いました。





秋田ノーザンハピネッツ
佐藤浩貴選手（右）

このたびの豪雨で被災された皆様、心からお見舞い申し上げます。もし自分が同じ立場になったら・・・と思い、早く元の生活に戻れるようにと一心不乱に活動しました。他のボランティアの方々と声を掛け合いチームワークは抜群でした。



秋田ノーザンハピネッツ
白濱僚祐選手

被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。

災害の現場は初めて来ました。実際、自分の目で見て衝撃を受けました。佐藤選手同様、自分が被災者の立場だったらと思い、少しでも力になりたいと思い活動しました。

ボランティアの皆さんご協力ありがとうございました。
引き続き、災害ボランティアセンターのお知らせをホームページに掲載していきますのでよろしくお願いいたします。